

震災で犠牲となったアメリカ人青年を追悼 「モンゴメリ・ディクソン記念プロジェクト」

国際交流基金では、東北で英語教師として活躍中に津波の犠牲となったアメリカ人青年モンゴメリ・ディクソンさん(アラスカ州出身、陸前高田市で勤務)の業績をたたえ、同氏の出身大学であるアラスカ大学アンカレジ校(UAA)に対する年間10万ドル、5か年の助成事業を開始することになりました。

ご遺族や出身大学とともに企画を進めてきた本事業ですが、UAAは、「モンゴメリ・ディクソン日本語文化センター(略称:MDCJLC)」を設立し、学内やアラスカ州内における日本語教育の発展や日本理解を促進に資する様々な事業を行う計画です。



子どもたちの人気者「モンティ先生」

2012年度は、次のような事業が予定されています。(括弧内は実施予定時期です。)

- (1) 大学日本語教員を対象とした夏期研修(2012年6月)
全米の大学で日本語を教えている教員を対象として、「21世紀型スキル」や大学レベルの日本語教授法やカリキュラム・教材開発に関する研修を実施
- (2) 関係者の陸前高田訪問(2012年7月18~19日)
ディクソン氏のご遺族シェリー・フレドリクソン氏、イアン・ディクソン氏、及び原田宏子モンゴメリ・ディクソン日本語文化センター長が陸前高田市を訪問し、今後の交流事業のニーズ調査や関係者との意見交換を実施
- (3) 一般市民向け日本文化ワークショップ(2012年秋頃)
UAAの学生やアンカレジ市内の生徒、一般市民を対象として、着物をテーマにしたレクチャー・デモンストレーションを実施
- (4) 大学教員のキャリア開発支援(通年)
UAAの日本研究・日本語分野の教員が知識・指導力の向上を目的として全米規模の学会に参加する際の研修費を補助
- (5) 北海道教育大学への交換留学奨学金(時期調整中)
UAAの学生5名に対し、「モンゴメリ・ディクソン／国際交流基金奨学生」として北海道教育大学への交換留学奨学金を供与

石巻市で勤務中に津波の犠牲となったテイラー・アンダーソンさん(バージニア州出身)の記念事業は、2011年12月よりすでに開始しております。両氏の記念事業の詳細はウェブサイトでもご確認いただけます。

<http://www.jpff.go.jp/cgp/exchange/fukkou/jet.html>

【問い合わせ】 日米センター 担当: 古志(こし)

TEL: 03-5369-6072 電子メール cgpinfo@jpf.go.jp

〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-4-1

www.jpff.go.jp